# 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

| 資産の部 | | | |
|---|---|---|---|
| 勘定科目 | 当期残高 | 前年同月 | 増減 |
| 流動資産 | 231,256,520 | 224,373,480 | 6,883,040 |
| 現金預金 | 197,264,567 | 187,095,264 | 10,169,303 |
| 事業未収金 | 33,991,953 | 37,278,216 | -3,286,263 |
| 固定資産 | 58,597,369 | 54,382,616 | 4,214,753 |
| 基本財産 | 10,000,000 | 10,000,000 | |
| 定期預金 | 10,000,000 | 10,000,000 | |
| その他の固定資産 | 48,597,369 | 44,382,616 | 4,214,753 |
| 車輌運搬具 | 1,645,000 | 1,645,000 | |
| 器具及び備品 | 26,023,968 | 19,027,523 | 6,996,445 |
| 減価償却累計額　△ | 19,738,249 | 16,956,557 | 2,781,692 |
| 新規事業積立資産 | 40,000,000 | 40,000,000 | |
| 運転資金積立資産 | 666,650 | 666,650 | |
| 資産の部合計 | 289,853,889 | 278,756,096 | 11,097,793 |

| 負債の部 | | | |
|---|---|---|---|
| 勘定科目 | 当期残高 | 前年同月 | 増減 |
| 流動負債 | 14,521,512 | 22,734,648 | -8,213,136 |
| 事業未払金 | 4,271,358 | 4,653,629 | -382,271 |
| 預り金 | 3,063 | 4,654 | -1,591 |
| 職員預り金 | 2,035,438 | 4,921,740 | -2,886,302 |
| 賞与引当金 | 8,211,653 | 13,154,625 | -4,942,972 |
| 負債の部合計 | 14,521,512 | 22,734,648 | -8,213,136 |
| 純資産の部 | | | |
| 基本金 | 28,500,000 | 28,500,000 | |
| 基本金 | 28,500,000 | 28,500,000 | |
| その他の積立金 | 40,666,650 | 40,666,650 | |
| 新規事業積立金 | 40,000,000 | 40,000,000 | |
| 運転資金積立金 | 666,650 | 666,650 | |
| 次期繰越活動増減差額 | 206,165,727 | 186,854,798 | 19,310,929 |
| 次期繰越活動増減差額 | 206,165,727 | 186,854,798 | 19,310,929 |
| (うち当期活動増減差額) | 19,310,929 | 2,514,836 | 16,796,093 |
| 純資産の部合計 | 275,332,377 | 256,021,448 | 19,310,929 |
| 負債及び純資産の部合計 | 289,853,889 | 278,756,096 | 11,097,793 |

第三号第二様式（第二十七条第四項関係）

# 貸借対照表内訳表

令和 2年 3月31日現在

（単位：円）

| 勘　定　科　目 | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合　　計 | 内部取引消去 | 法 人 合 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 流動資産 | 192251523 | 39004997 | 231256520 | | 231256520 |
| 固定資産 | 56348466 | 2248903 | 58597369 | | 58597369 |
| 基本財産 | 10000000 | | 10000000 | | 10000000 |
| その他の固定資産 | 46348466 | 2248903 | 48597369 | | 48597369 |
| 資産の部合計 | 248599989 | 41253900 | 289853889 | | 289853889 |
| 流動負債 | 9614582 | 4906930 | 14521512 | | 14521512 |
| 負債の部合計 | 9614582 | 4906930 | 14521512 | | 14521512 |
| 基本金 | 28500000 | | 28500000 | | 28500000 |
| その他の積立金 | 40000000 | 666650 | 40666650 | | 40666650 |
| 次期繰越活動増減差額 | 170485407 | 35680320 | 206165727 | | 206165727 |
| 純資産の部合計 | 238985407 | 36346970 | 275332377 | | 275332377 |
| 負債及び純資産の部合計 | 248599989 | 41253900 | 289853889 | | 289853889 |

# 財務諸表に対する注記（法人全体用）

1.　継続事業の前提に関する注記

該当なし

2.　重要な会計方針

（１）有価証券の評価基準及び評価方法

①　満期保有目的の債権等

該当なし

②　上記以外の有価証券で時価のあるもの

該当なし

（２）固定資産の減価償却の方法

①　ﾘｰｽ資産を除く有形固定資産・無形固定資産

定額法

②　ﾘｰｽ資産

・所有権移転ﾌｧｲﾅﾝｽ・ﾘｰｽ取引に係るﾘｰｽ資産

該当なし

・所有権移転外ﾌｧｲﾅﾝｽ・ﾘｰｽ取引に係るﾘｰｽ資産

該当なし

（３）引当金の計上基準

①　退職給付引当金

該当なし

②　賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度の負担する支給見込額を計上

③　徴収不能引当金

金銭債権の徴収不能による損失に備えるため、一般債権については徴収不能実績率により、徴収不能懸念債権については個別に徴収可能性を検討し、徴収不能見込額を徴収不能引当金として計上する。然しながら、一般債権は徴収不能実績率が超低率、また徴収不能懸念債権も未発生であることから徴収不能引当金は計上していない。

3.　重要な会計方針の変更

該当なし

4.　法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入。

掛金は、「退職給付」の科目で費用処理している。

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、ｻｰﾋﾞｽ区分

当法人の作成する財務諸表は、次のとおりになっている。

（１）法人全体の財務諸表

第一号の一様式　第二号の一様式　第三号の一様式

（２）事業区分別内訳表

第一号の二様式　第二号の二様式　第三号の二様式

（３）社会福祉事業における拠点区分別内訳表

第一号の三様式　第二号の三様式　第三号の三様式

（４）公益事業における拠点区分別内訳表

第一号の三様式　第二号の三様式　第三号の三様式

（５）収益事業における拠点区分別内訳表

当法人では、収益事業を実施していないので作成していない。

（６）各拠点区分におけるｻｰﾋﾞｽ区分の内容

第一号の四様式　第二号の四様式　第三号の四様式

① 法人本部拠点（社会福祉事業）

「法人本部」

② 在宅ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ西新井拠点（社会福祉事業）

「通所介護事業」

「認知症対応型通所介護事業」

「地域介護予防活動支援事業」

③ 地域支援西新井拠点（公益事業）

「地域包括支援ｾﾝﾀｰ西新井事業」

「居宅介護支援事業ふれあい西新井」

「会食ｻｰﾋﾞｽ事業」

「地域交流ｽﾍﾟｰｽ貸出事業」

「筋力向上ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ事業」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

増減なし

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要）

10. 債権の債権金額、徴収不能引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要）
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|---|---|---|---|
| 事業未収金 | 33,991,953 | 0 | 33,991,953 |
| 未収金 | 0 | 0 | 0 |
| 未収補助金 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 33,991,953 | 0 | 33,991,953 |

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
(1) 次のｻｰﾋﾞｽ区分へ運転資金を繰り入れた。
①ｻｰﾋﾞｽ区分 ： 地域介護予防支援活動事業（略称：地域予防）
運転資金として、「法人本部」経由にて「通所介護」より90万円を繰り入れた。
②ｻｰﾋﾞｽ区分 ： 通所介護事業（略称：通所介護）
運転資金として、「会食ｻｰﾋﾞｽ」より781,349円、「地域交流」より876,361円を繰り入れた。
(2) リース取引に関する注記
①会計基準への移行前の車両のリース（所有権移転外ファイナンス・リース取引に該当）について、引き続き賃貸借取引を採用することとした。
②リース期間 5年
③未経過リース料の期末残高 592,000円